



臨 | 時 | 号



福島県委託
令和4年度大学発イノベティブ・ベンチャー創出事業 特集号
発行/令和5年3月31日 発行/アカデミア・コンソーシアムふくしま事務局

起業先進地研修(長崎)を実施しました!



令和5年2月19日~22日、長崎県長崎市での研修が行われ、長崎大学 FFGアントレプレナーシップセンター、スタートアップ交流拠点CO-DEJIMAにて、ビジネスプランの発表を行いました。

長崎大学の学生起業家や先生方、インキュベーションマネージャーなどアクセラレーターの方々からフィードバックをいただき、参加学生からは「新しい視点からビジネスを考えるきっかけになった」「背中を押され、自

身のビジネスプランに自信を持つことができた」「普段関われない方々と交流ができて新鮮だった」という声が聴かれました。

自分の思いや考えを外に発信し、聴く人の共感や応援を得ることで、ビジネスが前に進んでいく感覚を体験できる貴重な機会になりました。

長崎研修で得た経験や人との繋がりを未来につないで、大きく羽ばたいていってほしいと思います。

成果発表会を開催しました!

令和5年3月11日、郡山商工会議所中ホールAにて、株式会社リバネスと共同で未来の起業家育成プログラム成果発表会を開催しました。

これまでブラッシュアップを行ってきたビジネスプランの集大成としてプレゼンを行いました。

また、先輩起業家のゲストとして、株式会社メタジェンのCFO水口佳紀氏をお招きしご講演いただきました。さらに、このプログラムの修了生で、実際に起業された、神林優太さん(2018年度修了生)、橋本志穂実さん(2020年度修了生)も駆けつけ、4名の学生へエールを送ってくれました。



課題解決に向け、個々の力を活かし、チームで活動する大切さを学びました。

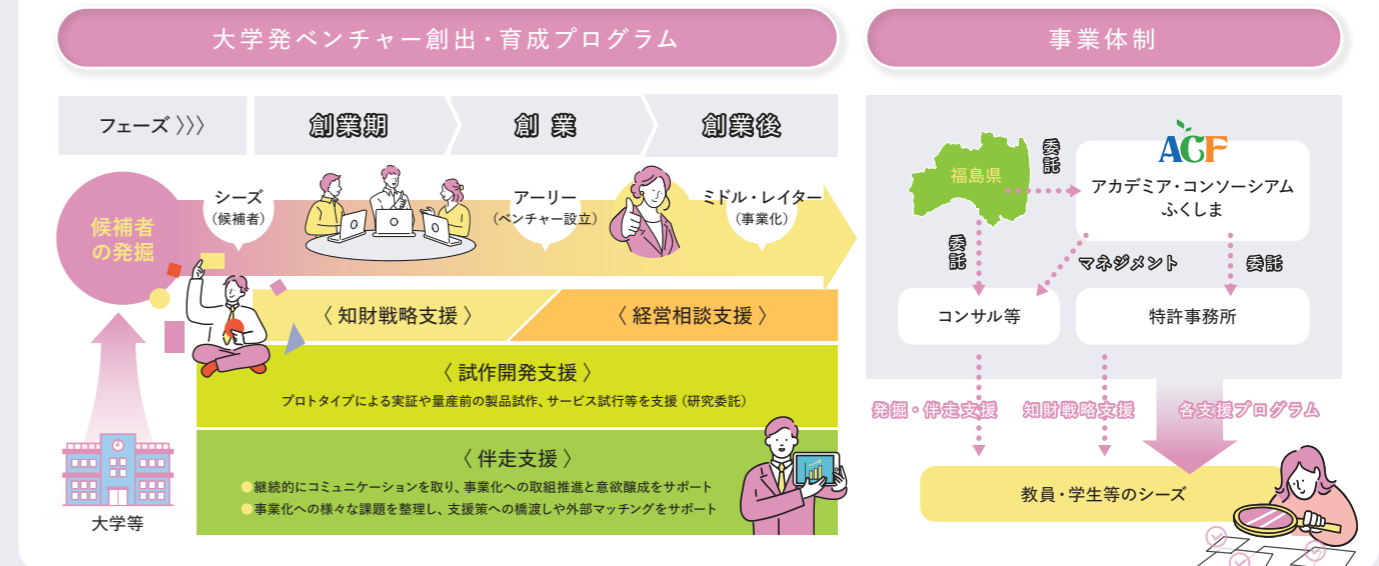
あきらめず続けていくことで多くの人を笑顔にできるようにしたいです。

未来の起業家育成プログラムfor高校生

県内の高校生にも起業について興味関心を持ってもらうために、浜・中・会津地方から各1校、合計3校にて、起業家らによる講演やワークショップを開催しました!

デザイン・シンキング	6次化	スマート農業
<p>令和5年 1/27 3/16 会津工業高等学校</p> <p>●対象 1部:電気情報科2年生 2部:希望者 ●講師 富塚 芳紀氏</p>	<p>令和5年 2/3 岩瀬農業高等学校</p> <p>●対象 アグリビジネス科2年生 ●講師 大野農園株式会社 代表 大野 栄峰氏</p>	<p>令和5年 3/8 相馬農業高等学校</p> <p>●対象 生産環境科1年生 ●講師 福島大学食農学類 准教授 窪田 陽介氏</p>

大学発イノベティブ・ベンチャー創出事業



政府の「スタートアップ育成5か年計画」には「1大学1エグジツト運動」も盛り込まれ、大きなポテンシャルを秘めた地方の大学発スタートアップも一層重視されています。

アカデミア・コンソーシアムふくしまでは、5年前より加盟機関と共に「大学発イノベティブ・ベンチャー創出事業」を推進してきました。シーズ発掘に始まり、試作開発、知財戦略、事業化に向けた経営相談と、まさに“End to End”で支援し、法人化を含め一定の

成果を挙げています。今後とも伴走支援の充実、特にアカデミアのシーズと新しいビジネスニーズのマッチングなど、サポートを強化して参ります。

新たなフェーズに入っていき令和5年度は、プログラムを更に充実、体制を整え、また未来の起業家育成プログラム(学生および中高生対象)との一層の連携を図り、ふくしまの産学官の総合力で大学発スタートアップ・エコシステム確立に挑戦します。

大学発ベンチャー創出・育成プログラム 各種支援について

〈試作開発支援〉	〈知財戦略支援〉	〈経営相談支援〉
<p>研究成果と事業化との間のギャップを埋めるための試作品の開発、仮説検証のためのデータや、PoCを得るための研究についての資金を支援しています。</p> <p>2022年度実績 1,000千円×7件</p> <p>2021年度実績 1,000千円×5件 2,000千円×1件</p>	<p>ベンチャーとして市場で勝てる知財戦略を支援しています。</p> <p>弁士等の経験豊富な知財専門家が対応し、ニーズに合わせた柔軟なサポートを行いますので、知財に関するお悩みやお困りごとがある場合は、お気軽にご利用ください。</p>	<p>業績改善、財務分析、人材強化等、経営課題の解決に向けて、地域の支援機関等が状況に合わせた柔軟なサポートを行い、事業の発展を目指します。</p>

編集後記
この事業に携わるようになってから早5年、たくさんの方々と出会いがありました。特に学生とは未来の起業家育成プログラムを通して、ワークショップや研修等で同じ時を多く過ごしてきました。新しいことを吸収し、どんどん成長していく彼らの姿を近くで目にし、その可能性と柔軟さに驚かされるばかりで、私も負けていられないと刺激をもらいました。私事ですが、今年度で最後となりました。これまで関わってくださったみなさま誠にありがとうございました! Y.W



第5回 福島テックプランングランプリ開催報告

研究開発型ベンチャー発掘・育成プログラムの一環として、「第5回 福島テックプランングランプリ」が令和4年7月23日、郡山ビューホテルアネックスにおいて開催されました。これは大学教員等の研究シーズと企業をマッチングさせ、社会実装するための「福島テックプランター」のクライマックスイベントです。

社会課題の解決につながる研究成果の社会実装を目指す福島県内の研究者が集結し、書類選考を経て最終選考まで残った9名のファイナリストによる熱のこもったプレゼンテーションが行われました。厳正なる審査の結果、最優秀賞1件、各企業賞8件が決定しました。

※福島テックプランターは株式会社リバネスのコンテンツです。



基調講演で、ポールウェーブ株式会社代表取締役社長の赤尾慎吾氏から「発見の実用化とベンチャーでの挑戦」と題し、講演が行われました。

また、次世代アントレプレナーピッチとして、会津大学大学院/株式会社ランヂズム代表取締役の橋本志穂実さん、福島大学大学院生の菅原諒さん、会津大学学部生の岩本翼さんが登壇しました。

プレゼンテーションの後はライトニングトークやポスターセッションなどを通して、研究者と来場者が意見を交わしました。

ファイナリスト (敬称略)

FINALIST

タイズスタイル賞 最優秀賞 発酵のちから 酒かす研 福島大学 食農学類 教授 藤井 力 >>> 「酒粕」の発酵の力を活かして健康長寿社会をつくる	リアルテックファンド賞・堺化学工業賞 Coベネフィット 福島大学 食農学類 教授 原田 茂樹 >>> 都市に拡散する汚濁を資源にする循環型社会システムの構築	フォーカスシステムズ賞 シャル・ウィール・ダンス 福島工業高等専門学校 機械システム工学科 准教授 野田 幸矢 >>> 段差に強い不整地対応全方向移動車輪ロボット
F-Design賞 Aizu Exploration LAB 会津大学 コンピュータ理工学部 准教授 山田 竜平 >>> ロボットとの協業による人類の活動領域の拡張	浜野製作所賞 Space Actuator 福島工業高等専門学校 電気工学科 副校長・教授 鈴木 晴彦 >>> 極省エネルギーの動力伝達機構で宇宙居住・生産を可能にする	SCSK賞 再生隣島班 福島県立医科大学 医学部 助教 佐藤 直哉 >>> 間葉系幹細胞を付加した複合型隣島細胞シートの開発
バイオインパクト賞 WonderGlove 会津大学 コンピュータ理工学部 上級准教授 荊 雷 >>> 繊細な桃収穫の手作業を可視化するデータグローブ	E-スパコン 会津大学 コンピュータ理工学部 准教授 鈴木 大輔 >>> スパコン性能で極小電力消費のIoT利用を実現する	Pousse-café 福島県立医科大学 医学系研究科 博士課程1年 米城 陽 >>> 音楽療法のポテンシャルが最大化された世界の実現

受賞者インタビュー

FUKUSHIMA TECH PLANTER AWARD

「最優秀賞とタイズスタイル賞を受賞して」

最優秀賞とタイズスタイル賞に選んでいただき、ありがとうございます。リバネスの井上さまより福島テックプランングランプリ参加のお誘いをいただきましたが、藤井の酒粕研究は試作の段階にもなく、正直応募自体を迷う状況でしたので、まさかまさかです。



酒粕は清酒醸造の副産物で、麹菌や清酒酵母、生もと造りでは乳酸菌が関与する発酵食品です。我々は老化や

脳機能に関する研究報告の多い成分が酒粕に多く、常識的な摂取量で効果を示してもおかしくないことを明らかにしてきましたが、酒粕研究は企業が中心で、ヒト試験等での実証や報告も限られ、潜在力に比した評価がされていません。

参加は、酒粕を活用した健康長寿社会を目標に、現在足りない加工・商品開発・社会への普及で力をお借りするためでした。

グランプリ後も実現に向け、リバネスの井上さまをはじめ多くの方のサポートをいただいております。藤井のようなこともありますので、まだまだと思われる方も参加されてはいかがでしょうか。副賞もあり、資金的にも助かります。

最 | 優 | 秀 | 賞

福島大学食農学類
教授 藤井 力先生



未来の起業家育成プログラム報告(大学生等向け)

このプログラムでは、ワークショップや実地研修を通して、起業に必要な基本的スキルだけでなく、解のない課題にチャレンジする力を鍛えます。

コワーキングスペース&ロボットテストフィールド 視察バスツアーを開催しました

令和4年9月16日、「ふくしまの起業の現場を見に行こう!」と題して視察バスツアーを実施し、県内の大学等から5名の学生が参加しました。

午前中は福島市のコワーキングスペース「クリエイティブビジネスサロン」を訪問。福島市長のウェルカムトークに続き、ふくしまの起業家として、福島市の街なかでインバウンドを含めたゲストハウスを営むLaUnion (ラユニオン) の伊藤篤史氏から「まず、やってみる」「体験知」の大切さについて講演いただきました。

午後は、ロボットテストフィールドへ移動し、ロボテスEXPO2022へ参加。特別講演として、テトラ・アビエーション株式会社 代表取締役 中井佑氏による「空飛ぶクルマ」の未来～最先端の航空機開発と求める人材～を聴講し、空飛ぶクルマが生み出す新たなモビリティ体験、航空機開発の意義・やりがいについて伺いました。また今回特別に「空飛ぶクルマ」の実機を見学させていただきました。

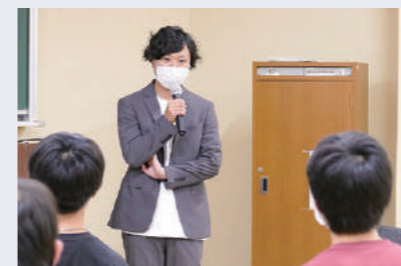


未来の起業家スタートアップセミナーを開催しました

令和4年9月17日、一連のプログラムの皮切りとなる、未来の起業家スタートアップセミナーを実施し、対面とオンラインのハイブリッド開催で、24名の学生が参加しました。

特別講演では、会津大学発ベンチャーの株式会社デザインウム 代表取締役 前田諭志氏が「地域課題解決型ビジネス」を、福島大学卒業生のKokage Kitchen 代表 大島草太氏が「大学生こそ小さな起業を!」というテーマでそれぞれご講演いただきました。

ビジネスという特別なことと思ってしまうかもしれませんが、身近な困りごとをアイデアと技術で解決することで、仕事を作り出せること。まずはやってみる、やり続ける、言い続けることで夢が現実になっていくこと。お二人の講演を聴いて、参加者からも「起業を成功させるための考え方や行動について具体的に知ることができた」「人生について考えていく上で、参考になった」などの感想がありました。



ビジネスプラン ブラッシュアップ ワークショップを開催しました

スタートアップセミナーの後に募集した、ビジネスアイデアの応募で選ばれた6名を対象に、ブラッシュアップのためのワークショップを3回にわたり開催しました。

自ら起業家でもあり、起業家支援も行っているお二人を講師にお招きし、ビジネスプランの作り方からプレゼンテーションの方法まで、起業するうえで必要なマインド・スキルをご指導いただきました。

WORK SHOP #1
11
12
Sat
ビジネス
コンセプトと
マーケティング
講師/株式会社スリーデイズ
代表 伊藤 理恵氏

WORK SHOP #2
12
17
Sat
価格設定と
プレゼンスキル
講師/株式会社たむすび・
ゆいネット
代表 稲葉 雅子氏

WORK SHOP #3
1
21
Sat
ビジネスコンセプト
のブラッシュアップ
とプレゼンテー
ション
講師/株式会社スリーデイズ
代表 伊藤 理恵氏

